

令和4年 第28回東奥日報社杯争奪

青森県熟年野球大会 実施要項

1. 主 催 青森県熟年野球連盟
2. 共 催 東奥日報社
3. 協 賛 トップインターナショナル（株）

4. 会期・球場

部 門	開 催 日	球 場 名
古希の部	【1回戦①】9月3日(土) 【準決勝・決勝②】9月10日(土) 【予備日②】9月11日(日)	野辺地運動公園野球場① 東北町南運動公園野球場②
還熟の部	【1～3回戦①】9月24日(土)・25日(日) 【準決勝・決勝②】10月2日(日) 【予備日②】10月8日(日)	三沢楽天イーグルスBP①・② 三沢市民の森野球場① おいらせいちょう公園野球場①・③ 野辺地町運動公園野球場①・③
壮熟の部	【1～3回戦①】9月3日(土)・4日(日) 【準決勝・決勝②】9月10日(土) 【予備日③】9月11日(日)	大鰐スタジアム①・② 平川市尾上野球場② 板柳町民野球場① 中泊野球場①
成熟の部	【1～3回戦①】9月24日(土)・25日(日) 【準決勝・決勝②】10月1日(土) 【予備日②】10月2日(日)	外ヶ浜野球場①・③ 中泊野球場①・③ 藤崎アップル球場①・③ 平内町営野球場①・②

5. 出場資格 前年度参加の連盟が定めた会員チームで構成する。
青森県内在住者で、翌年4月1日現在の年齢が40歳(成熟)、50歳(壮熟)、60歳(還熟)、70歳(古希)以上になる選手で組織するチームとする。
成・壮・還・古希の間での重複登録は認める。
背番号は0から99までとする。但し既に00で選手登録済の場合は特例で認める。
6. 適用規定 大会規則を参照
7. 特別打者 成熟・壮熟・還熟・古希の全クラスで特別打者制を採用する(任意)。
8. 試 合 (1) 全試合7回戦、1時間50分を超えて新しい回に入らない。(決勝を除く)
コールドゲームは5回終了以降7点差とする。
但し、7回を終了しても勝敗が決定しない場合、時間内であれば8回のみ
特別延長(無死満塁、継続打順)、8回で決しない場合は抽選方式により決定する。(決勝を除く)、7回終了時点で1時間50分経過の場合は直ちに抽選に入る。
(2) 決勝戦は点差によるコールドゲームは採用しない。
(3) 試合球 トップボールM
(4) 特別要項 還熟・古希の部は、投手板の前縁と本塁の間隔は16m30cm、塁間は25mとする。
9. 表 彰 優勝チームは優勝旗、優勝杯、準優勝チームは準優勝杯、その他個人三賞。
10. 参 加 料 県大会参加料37,000円、指定銀行(別紙参照)へ事前振込み。(6月中)
11. 参加申込 参加確認書(申込書)・USB「パソコン入力後」を事務局補助(齋藤清治)へ返送。
事務局補助先：〒039-3524 青森市滝沢字下川原18-7 齋藤清治 宛

大会細則

1. 本大会においては、2022年度全日本野球連盟公認野球規則及び競技者必携、並びに本大会実施要項、実施細則を適用する。但しDH制は採用しない。
2. 試合内容は、全試合7回戦、1時間50分を超えて新しい回に入らない。(決勝は除く)
但し、7回を終了しても勝敗が決定しない場合は、時間内であれば8回のみ特別延長(無死満塁継続打順)、8回で決しない場合は抽選(最終出場選手によるクジ引き)により決定する。
(決勝は決着がつくまで)尚、降雨日没等のコールドゲームは4回終了後とし、4回に満たない場合は再試合とする。
コールドゲームは5回終了以降7点差とする。
3. ベンチは組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。
4. ベンチ入りはユニフォームを着用した40名以内、及びチーム代表者、スコアラー、マネージャーの各1名とする。
5. 選手の服装については、同一のものを使用すること。
6. 壮熟・還熟・古希の部は金具付きスパイクの使用を禁止する。
7. スパイクの色は自由とし、全員同色でなくても構わない。
8. 打者、走者、捕手、コーチャー及び代理捕手はヘルメットを着用し、色については問わない。
9. 捕手はレガース、プロテクターを着用し、ファールカップも付けるのが望ましい。
10. 雨天の場合でも球場が使用可能な場合は試合を行う。
11. 第1試合のチームは、当日球場へ集合すること。
12. 第1試合は試合開始予定時刻30分前にオーダー用紙4部(フルネーム・ふりがな記入、様式はプログラム参照)を大会本部に提出し、審判員立ち合いの上攻守を決定する。
13. 第2試合以降はオーダー用紙4部を4回終了時に提出し、攻守を決定する
14. 前の試合が予定より早く終了した場合は、時間を繰り上げて次の試合を開始するので、試合の60分前には集合すること。ただし各試合の開始時間は30分以上早めない。
15. 前の試合の4回終了(オーダー交換)以降、先発投手に限り投球練習のためのブルペン使用を認めるが、その際は本部に申し出ること。
(試合を行っている監督の了承を得ること)
16. 異議、その他の申し出は監督(事前に許可を得た代理監督)もしくは主将に限る
17. ファールボールは両ベンチで処理する
18. サングラスは、大会本部の承認なしに使用できる。
19. ネックレスの着用は種類を問わず禁止とし、ガムを噛みながらのプレーや喫煙は禁止する。
20. 試合終了後、速やかに両チームはグラウンドを整備すること。
22. 全クラス特別打者制(任意)を採用する。
23. タイム(守備及び攻撃)はそれぞれ1試合3回までとする。(延長時も含めて3回)